

# Lilly RA Web Conference



日時

2020年 3月4日 (水) 19:00~19:45

演題

PMS1,000例中間解析結果から考える  
Baricitinibの有用性

演者



松野リウマチ整形外科  
**松野 博明**先生

## ABSTRACT

Baricitinibが発売になって約2年半が経過した。実臨床下におけるエビデンスも蓄積しつつあるが、JAK阻害剤のエビデンスはバイオ製剤と比べるとまだ多くはないため、最新のデータに対する関心も高い。

本講演では、JAK阻害剤Baricitinibの安全性データである、PMS1,000例の中間解析データを用いて、Baricitinibの臨床下での安全性について考えてい。